

市民のみなさんにお知らせしたい情報を拡大して掲載しています。

半田市の財産

- 土地（道路、学校等の土地も含む）：5,702,759.38㎡
- 基金（未収金などを含む）：84億5,468万円
- 建物：430,754.45㎡
- 有価証券・出資金：7億440万円

特別会計の状況

特別会計（11事業）の予算総額は263億6,315万円で、収入済額の総額は21億4,766万円、支出済額の総額は233億6,211万円となっています。

特別会計とは、特定の事業を行う場合にその収支を明確にするため、一般の歳入歳出と区別して経理するために設置するもので、特定の歳入をもって、特定の歳出に充てることで成り立っています。例えば、国民健康保険事業は、その保険税収入や国・県の支出金、市の一般会計からの繰入金などをもって支出をまかなっています。

半田市の人口・世帯・面積

- 人口：118,685人
- 世帯：48,602世帯
- 面積：47.42km²

※平成27年3月31日現在

市民一人あたりの負担状況

- 市 税：17万8,451円
- 地方債：48万2,318円（前年同期51万4,732円）

※市税負担額は、平成26年度の市税の収入済額を人口で割ったものです。また、地方債負担額は、平成27年3月31日時点の、土地開発公社の借入額を含んだ地方債残高を人口で割ったものです。地方債負担額は、昨年度と比較して、市民一人あたり32,414円減っています。

区分	予算額	収入済額	収入率
		支出済額	執行率
国民健康保険事業	108億211万円	101億1,969万円	93.7%
		100億1,487万円	92.7%
介護保険事業	71億8,183万円	59億7,734万円	83.2%
		64億6,143万円	90.0%
下水道事業	48億279万円	30億8,078万円	64.1%
		42億9,010万円	89.3%
後期高齢者医療事業	12億1,379万円	11億4,413万円	94.3%
		10億7,845万円	88.8%
乙川中部土地 区画整理事業	9億2,679万円	2億33万円	21.6%
		5億342万円	54.3%
知多半田駅前土地 区画整理事業	6億8,714万円	191万円	0.3%
		6億5,774万円	95.7%
学校給食	5億85万円	4億6,979万円	93.8%
		4億5,149万円	90.1%
中小企業従業員退職金 等福祉共済事業	1億8,663万円	1億1,920万円	63.9%
		1億3,382万円	71.7%
駐車場事業	3,209万円	2,036万円	63.4%
		2,819万円	87.8%
黒石墓地事業	1,659万円	660万円	39.8%
		1,640万円	98.9%
モーターボート 競走事業	1,254万円	753万円	60.0%
		30万円	2.4%
合 計	263億6,315万円	211億4,766万円	80.2%
		236億3,621万円	89.7%

企業会計の状況

企業会計とは、独立採算制を原則とする企業的色彩の強い事業を運営する際に、法令や条例に基づいて設置するもので、半田市では水道事業と病院事業がこれにあたります。

表中の収益的収支とは、その事業の経営活動にかかる収支のことで、資本的収支とはその事業に必要な施設の建設などにかかる収支のことです。

区 分		予算額		執行額	執行率
病院事業	収益的	収入	124億8,928万円	123億8,676万円	99.2%
		支出	124億6,154万円	122億9,339万円	98.7%
	資本的	収入	5億1,933万円	4億9,181万円	94.7%
		支出	8億2,721万円	8億577万円	97.4%
水道事業	収益的	収入	22億9,004万円	22億3,836万円	97.7%
		支出	19億9,966万円	19億4,978万円	97.5%
	資本的	収入	1億7,196万円	3,801万円	22.1%
		支出	12億3,133万円	9億8,950万円	80.4%

地方債の残高

地方債は、道路や公園・小中学校・下水道といった公共施設整備などのために、国・県や金融機関などから借りたお金です。整備された公共施設は将来にわたって使用されるため、この整備費用を公債費という形で、将来の市民のみなさんにも負担していただくことにより、世代間の負担の公平を図ります。

※その他、半田市が土地開発公社に土地などの取得を依頼した公社の借入金が24億809万円あります。

